

別記様式第5号

国産乳製品等競争力強化対策事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：有限会社りり溪やぎ農園
- 2 事業実施期間：平成30（2018）年度 ～ 令和2（2020）年度
- 3 補助額（事業費）：185,000 円（ 399,600 円）

4 事業内容

需要にこたえるために、やぎ乳の生産量増をめざしているところだが、増産した山羊乳とこれまで乳量の多い季節に使用しきれっていなかった山羊乳を100%活用できるよう、新たに熟成タイプのチーズの製造を開始する（試作品は完成済み）。このため、恒温恒湿庫（熟成庫）を導入した。

5 成果目標の達成状況

	生乳取扱量 (トン/日)	製造品目・年間製造量			年間製造 経費 (千円)	年間製造経費(千円) /年間製造量(トン)	対現況比	年間販売額 (千円)	対現況比	備考
		フレッシュタイプ	セミハード熟成タイプ	酵母タイプ						
現況値 (2016年度)	0.010	フレッシュタイプ 3トン			12,510	1,604	—	1,911	—	
目標値 (2020年度)	0.026	フレッシュタイプ 3.5トン	セミハード熟成タイプ 2.7トン	酵母タイプ 1.5トン	16,005	1,067	0.67	7,666	4.0	
実績 (2020年度)	0.009	フレッシュタイプ 1.5トン	セミハード熟成タイプ 0.9トン	酵母タイプ 0.3トン	13,713	1,294	0.81	1,672	0.87	
実績 (2021年度)	0.010	フレッシュタイプ 1.8トン	セミハード熟成タイプ 1.1トン	酵母タイプ 0トン	16,191	1,461	0.91	1,802	0.94	
実績 (2022年度)	0.008	フレッシュタイプ 1.5トン	セミハード熟成タイプ 0.94トン	酵母タイプ 0.008トン	17,859	1,567	0.98	1,744	0.91	

6 農政局長等の総合所見

成果目標は達成できていない状況。  
 主な原因として、2018年度以降、大口業者との取引中止で製造・販売が大きく落ち込んだこと、その他のホテル、レストラン等からの需要も低調で取引が増加していないことによるものと考えられる。  
 事業実施主体に対して、引き続き、販路の開拓・拡大に向けた改善計画の実施状況、及び成果目標の達成状況を確認していくこととする。